
ScanSnap Manager V3.2L90

README ファイル

- 目次 -

- 1 . USB およびコンピュータに関する注意事項
- 2 . インストール時の注意事項
- 3 . アンインストール時の注意事項
- 4 . その他の注意事項
- 5 . 組込みソフトウェアのライセンス文
- 6 . 前バージョンからの変更点

■ ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

1. USB およびコンピュータに関する注意事項

- コンピュータとの接続には必ず装置に同梱の USB ケーブルをご使用ください。

本品の動作環境につきましては、下記の通りです。

- オペレーティングシステム
macOS Sierra
- コンピュータ本体
Intel(R) Core(TM) i5 プロセッサ
(Intel(R) Core(TM) i5 プロセッサ 2.5GHz 以上を推奨)
- メモリ容量
4G バイト以上
- USB ポート
USB 2.0/1.1
- ディスプレイ解像度
1024 × 768 ピクセル以上

2. インストール時の注意事項

- 管理者権限 (コンピュータの管理者権限) のあるアカウントで

ログインしてからインストールしてください。

- ScanSnap Manager がすでにインストールされていた場合、「読み取り設定」に「標準」以外の読み取り設定は追加されません。

必要な場合は、ヘルプの読み取り設定のデフォルトを参照して登録してください。

3 . アンインストール時の注意事項

- アンインストールの前に、ScanSnap Manager を終了してください。

- Mac OS にログインしたときに、ScanSnap Manager が自動的に起動されていた場合、以下のようにしてください。

「システム環境設定」の「アカウント」の「マイアカウント」の「ログイン項目」から、「ScanSnap Manager」項目を削除してください。

4 . その他の注意事項

- 複数台の ScanSnap を同時に接続することはできません。
- 読み取り中や ScanSnap のランプ安定待ち中に以下の操作を行うことは避けてください。システムが不安定になる恐れがあります。

- ・ ScanSnap が接続されている USB ケーブルの挿抜
- ・ ScanSnap の電源の ON/OFF
- ・ ScanSnap Manager のアンインストール

■ 読み取り中にコンピュータがスリープした場合、スリープから復帰した後に ScanSnap との通信が正常に行われない場合があります。その場合は、「システム環境設定」の「省エネルギー」で「コンピュータがスリープするまでの待機時間」に「しない」を設定してから、再度読み取りを行ってください。

■ コンピュータがスリープから復帰した後や、ログアウト、アカウントの切り替えを行った場合、ScanSnap との通信が正常に行われない場合があります。その場合は、ScanSnap の電源を OFF にして、再度 ON にしてください。

5 . 組み込みソフトウェアのライセンス文

■ ScanSnap Manager は、下記ソフトウェアを組み込んでいます。

- Google APIs Client Library for Objective-C

ライセンス条件：

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

- Google Data APIs Objective-C Client Library

ライセンス条件：

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

6 . 前バージョンからの変更点

■ V3.2L80 → V3.2L90 の変更点

以下の不具合を修正しました。

- ・ macOS Sierraで新たに ScanSnapにてスキャンし、アプリケーション連携すると PDFファイルが壊れる場合があります。
- ・ macOS Sierra、または以前のMacOSでスキャンし作成したPDFファイルを「ScanSnap見開き作成」で編集すると、PDFファイルのページが欠落します。
- ・ macOS Sierraで、新たに ScanSnapにて作成したPDFファイルのファイルサイズが大きくなります。
- ・ macOS Sierraにて Evernoteに連携できない場合があります。
- ・ macOS Sierraで、印刷結果が真っ白になる場合があります。
- ・ macOS Sierraで、カラーモードが白黒で読み込まれたPDFをアプリケーション連携する時に、連携アプリケーションのプレビュー表示が真っ白になる場合があります。

■ V3.2L71 → V3.2L80 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・ 写真に連携する機能を追加しました。
- ・ 見開き作成でPDFファイルの結合が正常に実行できない場合がある不具合を修正しました。
- ・ PDFバージョン1.4のPDFを見開き作成できるようにしました。
- ・ OS X El Capitan に対応しました。

■ V3.2L63 → V3.2L71 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・ Googleの新しい認証およびアップロード方法に対応しました。

■ V3.2L62 → V3.2L63 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・ SugarSyncにファイルを保存しようとするエラーとなる場合がある不具合を修正しました。
- ・ SugarSync 2.0に対応しました。

■ V3.2L60 → V3.2L62 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・ OS X v10.8.2において、ScanSnap Managerから「モバイルに保

存」に連携後、次の読み取りができない場合がある不具合を修正しました。

- ・ OS X v10.8.2において、通知画面のリンクをクリックしても、環境設定画面が表示されない場合がある不具合を修正しました。
- ・ OS X v10.8.2において、「ScanSnapサポートツール」で、ScanSnap Managerが起動中に初期化を実行しても、ScanSnap Managerの終了に失敗する場合がある不具合を修正しました。
- ・ OS X v10.8.2において、「モバイルに保存」で、Dockにアイコンが表示されるが、設定画面やメイン画面が表示されない場合がある不具合を修正しました。
- ・ 「SugarSyncに保存」のアイコンを変更しました。
- ・ 「ドキュメントをEvernoteに保存」、「手書きメモをEvernoteに保存」で、Sandbox 対応の Evernote に対応しました。

■ V3.2L50 → V3.2L60 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・ OS X v10.8 に対応しました。

■ V3.2L41 → V3.2L50 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・ 「Dropboxに保存」機能を追加しました。
- ・ ScanSnapの電源を ON/OFF すると、通知画面を表示するようにしました。
- ・ 「モバイルに保存」機能で、Android端末の「ScanSnap Connect Application」に対応しました。

■ V3.2L30 → V3.2L41 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・ 「SugarSyncに保存」機能を追加しました。
- ・ 環境設定画面の「読み取り中の画面を表示します」のチェックを外して読み取りを行うと、フォーカスが最前面のアプリケーションから ScanSnap Manager に移動してしまう不具合を修正しました。
- ・ 原稿を読み取ったときに、ScanSnap 設定画面の「アプリ選択」タブで指定したアプリケーションが未起動にもかかわらず、「連携するアプリケーションがすでに起動されています。」のメッセージが表示される場合がある不具合を修正しました。
- ・ 「ScanSnap 見開き作成」機能で、結合するページの辺の差が8mm未満のとき、ページが正しく結合されない場合がある不具合を修正しました。

■ V3.2L20 → V3.2L30 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・ 「モバイルに保存」機能と「Salesforce Chatterに投稿」機能を追加しました。
- ・ 「ScanSnap 見開き作成」機能を追加しました。

■ V3.2L10、V3.1L14、V3.0L23 → V3.2L20 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・ Mac OS X v10.7 に対応しました。
- ・ 読み取り中にエラーとなった場合、イメージデータを拡大表示できるようになりました。
- ・ テキスト認識で、対象言語に「日本語」を選択した場合のアルファベットの認識率を向上しました。
- ・ 「指定したフォルダに保存」機能で、「ファイルの保存先情報をメールに記載する」にチェックを入れて Outlook 2011(Service Pack1 適用済み) に複数ファイルを連携すると、メール送信画面にファイルリストが改行されずに表示される場合がある不具合を修正しました。
- ・ ScanSnap S1500またはS1500Mの電源をONにしたときに、す

ぐに「通信中にタイムアウトが発生しました。」のエラーが表示される場合がある不具合を修正しました。

■ V3.1L13 → V3.1L14、V3.0L22 → V3.0L23 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・ テキスト認識を実行中にエラーとなる場合がある不具合を修正しました。

■ V3.1L10 → V3.1L13、V3.0L20 → V3.0L22 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・ 「メールで送信」機能および「指定したフォルダに保存」機能で、Microsoft(R) Outlook(R) for Mac 2011 に対応しました。
- ・ Evernote、Google ドキュメント(TM)に保存できるようにしました。
- ・ クイックメニューに表示するアプリケーションを設定できるようにしました。
- ・ 読み取り中の画面で、読み取った原稿をプレビュー表示できるようにしました。
- ・ ScanSnap設定画面の「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で力

スタム原稿サイズを設定しても有効にならない場合がある不具合を修正しました。

■ V3.0L10 → V3.0L20 の変更点

主な変更点は以下のとおりです。

- ・ Mac OS X v10.6 に対応しました。
- ・ Mac OS X v10.5 以降で「プリンタで印刷」に連携したときに、全ページをプレビュー表示できるようにしました。
- ・ スキャナの Scan ボタンを長押しして長尺読み取りを行ったあとに、ScanSnap Manager メニューを選択して読み取りを開始しても、長尺読み取り動作が解除されない不具合を修正しました。
- ・ 以下の設定で原稿の継続読み取りを行ったときに、「画質の選択」が「自動」に切り替わる不具合を修正しました。
 - ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブで「画質の選択」に「自動」以外を指定する
- ・ 以下の設定で大量の原稿を読み取ったときに、プログラムが異常終了する場合がある不具合を修正しました。
 - ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブで「検索可能な PDF にします」をチェックする
- ・ 以下の設定で原稿を読み取り、ディスクの空き容量が不足した

ときに、壊れた PDF ファイルが出力される場合がある不具合を修正しました。

- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブで「マーカ一部分の文字列を PDF のキーワードにします」または「検索可能な PDF にします」をチェックする

- ・ 以下の設定で原稿を読み取ったときに、壊れた PDF ファイルが出力される場合がある不具合を修正しました。

- ScanSnap 設定画面の「保存先」タブで「イメージの保存先」に OS と別ボリュームのフォルダを指定する
- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブで「マーカ一部分の文字列を PDF のキーワードにします」をチェックする

- ・ 「メールに送信」に連携したときの、総ファイル数の上限を 10 個、総ファイルサイズの上限を 20MB に制限しました。上限を超えるファイルを連携する場合は、一度保存してから行ってください。

- ・ 以下の設定で「プリンタで印刷」に連携したときに、用紙の端が印刷されない不具合を修正しました。

- 「プリンタで印刷」画面で「出力用紙サイズに縮小する」をチェックする

- ・ CardMinder と連携するときに、「白黒読み取りの濃度」の設定が無効になる不具合を修正しました。

- ・ 以下の設定で原稿を読み取ったときに、CardMinder に自動連携されない不具合を修正しました。

- ScanSnap 設定画面の「アプリ選択」タブで「アプリケーション

ンの選択」に「アプリケーションを起動しません」を指定する

Mac、Mac OS、OS X、および macOS は、Apple Inc.の商標です。
Intel および Intel Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。
PowerPC は、IBM Corporation の登録商標または商標です。
Microsoft および Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Evernote は、Evernote Corporation の登録商標または商標です。
Google、Google ドキュメント、Google Data API、およびAndroid は、Google Inc. の登録商標または商標です。
Salesforce、Salesforce ロゴ、Salesforce CRMは米国その他の国における米セールスフォース・ドットコム (salesforce.com, inc.) の登録商標または商標です。
ScanSnap および ScanSnap ロゴは、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。
その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。